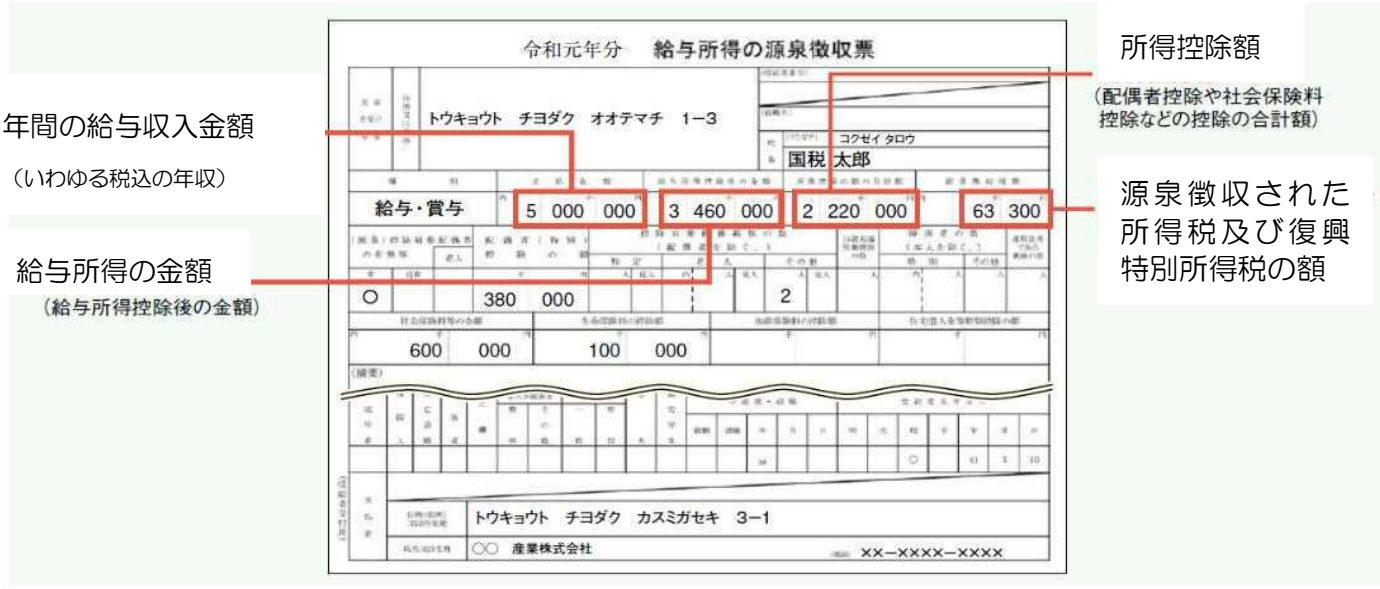
家計簿だより

2019年
12月号

発行日：2019年　11月25日
発　行：エフコープ組合員活動部
〒811-2495　糟屋郡篠栗町中央1-8-1
TEL：092-947-9003　Fax：092-947-9192
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：　miyuki-shiraishi@fcoop.or.jp

源泉徴収票の見方

12月になると仕事先やアルバイト先より「源泉徴収票」をもらいます。「源泉徴収票」にはその年の税込み収入や所得税が記載しています。給与所得者の所得税及び復興特別所得税は、勤務先が毎月の給与やボーナスからあらかじめ差し引いて（源泉徴収）、その年の最後に年末調整で精算します。



（国税庁HPより抜粋）

【国税太郎さんの場合】

給与所得控除額	500万円×20%＋54万円＝154万円　＊給与所得控除額の計算は収入によって違います。
給与所得額	500万円－154万円＝346万円
所得控除額	社会保険料控除60万円＋生命保険料控除10万円＋配偶者控除38万円＋扶養控除76万円＋基礎控除38万円＝222万円
課税所得金額	346万円－222万円＝124万円
所得税額	124万円×5%（所得税の税率）＝6万2,000円　＊所得税率は所得によって違います。
所得税及び復興特別所得税	6万2000円＋（6万2,000円×2.1%）≒63,300円

＊100円未満端数切り捨て　　復興特別所得税率は2.1%

家計簿サークル員・家計レコによる提出は随時募集しています。上記へお問い合わせください。
「月の集計」は、毎月10日（家計レコは20日）を目安に提出してください。

2019年 9月度 集計結果

	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	総合	前年比
調査世帯数	5	14	37	48	42	146	104.3%
世帯主平均年齢	34.4	44.0	55.5	64.4	76.9	62.8	100.2%
平均家族数	3.4	4.1	3.1	2.5	2.5	2.8	98.0%

（住宅概況）

	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	総合	前年比
自　　宅	2	9	35	45	41	132	105.6%
社宅･官公舎	1	0	0	0	0	1	50.0%
賃貸住宅(公営)	0	0	0	3	1	4	100.0%
賃貸住宅(民間)	2	5	2	0	0	9	100.0%

（収　　入）

	実数	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
給　与(夫)	66	372,048	406,224	471,530	338,812	616,250	421,848	97.4%
給　与(妻)	27	251,469	272,200	263,024	272,120	500,000	273,555	90.3%
賞　与(夫)	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!
賞　与(妻)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
年　金(夫)	5	0	0	0	258,565	272,221	264,027	159.9%
年　金(妻)	4	0	0	0	41,858	161,401	71,744	61.6%
自家営業(夫)	7	0	0	270,000	-12,733	300,000	112,724	32.7%
自家営業(妻)	1	0	0	0	11,000	0	11,000	#DIV/0!
家賃･地代収入	3	0	0	60,000	55,000	139,500	84,833	99.5%
ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ収入(夫)	6	0	0	0	81,651	91,575	86,613	113.5%
ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ収入(妻)	36	94,262	70,467	87,775	83,602	32,601	78,004	117.5%
同居家族の収入	24	0	43,000	40,000	106,375	49,667	65,875	137.9%
その他の収入	63	11,176	29,446	35,251	124,986	66,394	69,328	76.1%
収入合計	129	474,077	505,274	532,189	305,547	163,082	365,629	89.9%

（非消費支出）

	実数	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
所得税(夫)	68	8,203	10,913	16,977	4,627	44,324	13,954	79.0%
所得税(妻)	33	3,720	3,953	7,444	9,837	33,789	8,925	97.9%
住民税(夫)	70	17,200	19,154	29,702	28,750	23,180	26,318	116.5%
住民税(妻)	33	14,100	9,800	11,879	8,082	14,614	10,938	100.9%
固定資産税	26	0	11,500	22,686	12,441	21,825	16,534	98.3%
その他の税金	5	0	0	1,031	66,416	1,516	40,359	327.2%
税金合計	103	31,758	33,410	49,646	33,140	38,411	39,595	103.4%
健康保険(夫)	99	21,096	19,411	22,911	27,297	28,370	24,742	100.8%
健康保険(妻)	40	15,474	13,312	11,621	11,197	12,361	12,100	112.7%
介護保険(夫)	60	3,621	3,325	4,033	6,581	16,300	5,112	99.3%
介護保険(妻)	26	0	2,249	1,843	4,272	10,500	4,047	130.2%
厚生年金(夫)	62	33,615	38,169	44,661	30,428	0	38,809	98.6%
厚生年金(妻)	24	27,810	23,790	23,409	22,715	0	23,576	94.5%
雇用保険(夫)	44	1,043	1,314	1,559	883	0	1,352	99.5%
雇用保険(妻)	31	970	390	672	498	0	592	31.4%
国民年金(夫)	4	708	3,525	16,375	0	0	9,246	101.1%
国民年金(妻)	3	0	0	16,340	159,660	0	111,887	684.7%
国民年金(学生)	1	0	0	16,410	0	0	16,410	#DIV/0!
社会保険料合計	122	65,834	67,480	70,779	53,326	28,209	55,609	104.5%
損害保険	59	96,032	10,291	8,937	23,529	4,123	13,852	76.9%
生命保険	123	17,358	47,593	29,287	21,130	10,570	23,346	72.4%
個人年金	23	6,650	23,690	22,022	46,143	0	26,292	105.3%
私的保険料合計	131	85,812	59,179	39,491	33,489	11,965	32,775	77.8%
その他の非消費支出	78	70,446	17,272	17,773	-7,172	-22,888	-2,381	-18.4%
非消費支出合計	143	177,257	159,017	166,153	97,571	28,110	104,688	87.5%

（消費支出）

	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
米・麦	3,552	4,204	6,201	2,362	2,450	3,284	97.5%
パン・めん・その他	3,032	4,105	3,411	2,951	3,116	3,182	101.7%
＜主　食＞	6,584	8,309	9,612	5,313	5,565	6,467	99.6%
魚介類	2,852	2,843	4,589	4,205	5,261	4,509	102.4%
肉類	6,629	6,934	6,215	5,814	6,682	6,304	98.6%
乳卵類	3,403	3,668	3,292	3,725	4,039	3,741	100.9%
豆・豆製品	1,183	1,881	1,453	1,444	1,808	1,598	95.4%
野菜	6,176	6,008	4,793	5,334	7,844	6,197	115.4%
乾物・海草	850	895	991	1,044	1,750	1,267	103.9%
加工食品	3,473	3,718	3,877	6,149	6,114	5,450	102.2%
調味料	3,873	2,823	2,555	2,460	3,497	2,916	110.3%
＜副食調味料＞	28,440	28,771	27,765	30,176	36,995	31,982	104.0%
菓子	3,794	4,979	3,570	2,883	3,289	3,337	97.9%
果物	536	961	2,200	2,878	3,766	2,852	101.4%
酒・飲料	5,145	6,921	6,652	6,518	6,688	6,590	141.2%
＜嗜好品＞	9,474	12,861	12,422	12,278	13,743	12,779	117.4%
給食	1,600	4,029	404	158	0	475	98.4%
外食	8,911	9,655	8,238	7,104	3,874	6,415	97.5%
＜外食関係＞	10,511	13,684	8,642	7,262	3,874	6,891	97.6%
食費合計	54,284	66,443	65,003	54,397	57,785	59,211	102.0%
家賃・地代	64,220	47,345	31,163	12,647	2,209	19,430	100.4%
その他の住居費	23,006	15,336	46,111	36,751	53,326	41,367	175.6%
＜住居費＞	87,226	62,680	77,274	49,398	55,536	60,797	141.6%
住宅ローン返済実平均	75,710	64,430	66,650	64,559	0	66,501	103.7%
ローン返済件数	2	5	11	5	0	23	104.5%
＜水光熱費＞	14,040	12,007	16,536	15,793	17,251	15,978	95.9%
＜被服費＞	10,989	18,739	16,832	11,962	9,773	13,183	69.5%
＜保健医療費＞	9,106	4,793	7,434	11,059	10,607	9,343	71.4%
＜理容衛生費＞	7,810	14,074	9,964	12,809	14,664	12,572	119.6%
＜交際費＞	6,254	5,653	13,877	19,586	16,562	15,476	69.1%
＜交通費＞	2,984	8,275	5,838	10,276	3,473	6,752	120.5%
＜通信費＞	13,366	17,197	20,139	14,661	10,629	15,088	101.3%
＜教育費＞	47,921	32,596	25,356	17,953	83	17,119	90.3%
教育費実平均	79,869	41,486	78,181	287,253	3,500	83,313	103.6%
＜教養娯楽費＞	11,470	12,514	30,406	46,966	27,749	32,722	112.1%
＜職業・主婦費＞	64,926	38,868	34,248	35,206	17,790	31,322	87.1%
＜自動車関係＞	17,934	29,763	108,975	22,784	10,961	41,729	192.2%
＜その他＞	71	1,612	729	6,262	3,143	3,304	78.1%
食費以外の合計	294,097	258,773	367,607	274,714	198,220	275,385	108.0%
消費支出合計	348,381	325,216	432,610	329,111	256,005	334,596	106.9%
収入 － 支出	-51,562	21,041	-66,573	-121,135	-121,033	-73,655	280.2%

＊『収入』と『非消費支出』は、実平均額（例：給与収入がある世帯の収入金額を、給与収入を記載された世帯数で割ったもの）、『消費支出』は総平均額（提出があった世帯数で割ったもの）の数値です。
＊『教育費』は総平均額と実平均額を掲載しています。
＊食費の内訳は、内訳を記入している人のみ（9 月は 96 人）の平均額です。

9 月度の動き

10 月の消費税率アップ前ということで、食費の中でも軽減税率が適用していない「酒・飲料」は大幅に前年比増となっています。

■ 「国民年金（妻）」は一括払いのため、前年比 684.7%となっています。
■ 「その他の非消費支出」は出資金のもどりがあったため、マイナスとなっています。
■ 「その他の住居費」「自動車関係費」も消費税増税前ということで、リフォーム、家電製品、車の購入等があったため、大幅に前年比増となっています。

9 月の集計と一緒によせられた“声”

長女の高校受験もいよいよ大詰めになってきました。平日はもちろん、週末も学校見学や模試で忙しい娘を見て、自分達の時代はまだ楽だったなあと思います。学校の進路学習で、私立と公立でかかる費用が違うと聞いて、公立に行かねば！と頑張ってくれているようです。送迎や塾弁は大変ですが、本番で子どもが力を発揮できるよう、応援を頑張ります！
（43 歳、夫婦、小学生 2 人、中学生 1 人）

今月は生命保険の年払いや、友人との旅費、長女の就職試験のための旅費や交通費などの支払いが重なり、赤字支出となりました。就職先も関東方面を希望しているので、そのための旅費、交通費、飲食代が試験ごとにかかり、家計を圧迫しています。とにかくどこでもいいから合格してくれることを願うのみです。
（52 歳、夫婦、大学生等 1 人）

今月はたくさんの買い物をしました。化粧品、ウィッグ、電子レンジの買い替えの他、油を使わずに目玉焼きがスルンと離れ、熱源もガス、IH、電気、セラミックヒーターなどに対応し、取っ手も取り外せるというフレーバーストーンの鍋セット集を、消費税が 10%に上がる前に買い求めました。あちこちのスーパーではトイレットペーパーの棚がガラ空きになっている箇所もあったりして、自己防衛に頑張っている人がたくさんいると思っている次第です。（92 歳、夫婦）

10 月は集計をするのがとてもイヤでした。使い過ぎて赤字だったからです。集計して数字がはっきりすると、思っていたよりも赤字の額が多くてとてもショックでした。10 月からは財布の紐を固く締めて、少しでも貯金の額を増やそうと思っています。（赤字は貯金からの補填です。）（62 歳、妻）

7 月号の集計で、高齢の母親のために月一遠距離帰省のことを書いていらした方がありました。同じ立場なので、共感を持って読みました。 来客の多い法事の疲れから、母にイライラをぶつけられ当たられたこともあり、足が遠のきそうになりました。行くたびに少し老いていく母に気づく日々、今は思い出作りと思って行っています。介護保険申請も間近です。（61 歳、夫婦）

夫が身体障害者 1 級に認定されたので、医療費がほぼかからなくなりました。仕事と介護は本当に大変ですが、今まで何とかできています。一人になる時間が持てないのが悩みです。
（60 歳、夫婦）

10 月よりいよいよ消費税 10%ですね。10 月 5 日、6 日に対馬ツアーに参加して、JR で集合場所へ。1110 円が 20 円アップ、帰りの高速バスも値上げしていました。対馬ツアーは RKB のアナウンサーと行くツアーでした。対州馬の乗馬体験、対馬やまねこ保護センター、郷土料理。翌日は韓国展望所、アメダス観測所、豊砲台跡、日ロ友好の丘、ニホンミツバチ蜜採体験…。リピーターの方もいらして、楽しめました。次回はナンジャモンジャの花を見てみたいです。92 歳の方に力付けられて家計簿サークルを続けたいです。よろしくお願いします。
（64 歳、夫婦）

今月は買物には行かず、ほとんど生協オンリーの食費でした。台風の暴風の後、公園に散歩に行き、風で落ちた栗を拾ってきました。秋の味覚、栗ご飯を暴風のおかげで楽しむことができたことが、良かったのか悪かったのか…。気候変動が酷く、各地で被害が続き、いつ我が身に降りかかるかと思いつつ暮らしているこの頃です。（71 歳、夫婦）

8%→10%へ増税となるため、たった 2%とわかっていても、少額の物を買い溜めしてしまい、今月はかなりの出費でした。その上、体調を崩して医療費がかかり、車の故障で修理費もかかり、今月は出費がかさみました。次月の出費は少し抑えられるでしょうが、日本の経済はお金持ちにお任せすることにして、これからも臨時出費に備え、貯蓄の必要性を改めて感じました。（45 歳、妻）

来月から保育園無償化が始まるので、貯蓄に余裕ができるかな？と思っています。（39 歳、夫婦、乳幼児 2 人）

いよいよ 10 月から消費税増税！！…と世間がザワつく中、我が家はマイペースに、と静観していました。しかし！！消費税の学習や新聞・TV などでいろいろ見聞きし、毎週末の大行列を見ているうちに、私もソワソワ…。必要だから！と主人の Y シャツを購入したところ、買い置きがまだあり…と多少失敗しつつも、なかなか導入しきれずにいたキャッシュレス決済（〇〇ペイ）も始めてみたりと、激動（？）の一ヶ月でした。さて、10 月からどんな増税セールが始まるのやら…。
（43 歳、夫婦、乳幼児 1 人）

10 月から消費税が上がりましたが、なんか今回、すごくわかりづらいですね。ポイントの還元と言っても、キャッシュレスもスマホも持っていない私にとっては、すっきりしません。皆様 9 月の間に何か対策されましたか。今になって何もしていなかったことを後悔しています。しっかりとやりくりしていくしかありませんかね。
（71 歳、夫婦）

消費税が上がる前の買い替え、修理等で、今年はかなり出費が多くなっています。食品の買い過ぎに注意しつつ、随分前の、トイレットペーパー、洗剤を買い漁るオイルショックのようです。8%の物と 10%の物があるのでわかりにくいし、言われたままを支払うだけです。カードだと何とかと言うけれど、カードを増やすくらいなら現金払いの方がいいです。コンビニには行かないし、安い時にスーパーで買うけど、意外に生協の方が安かったりする。どこが安いか見て買うようにしています。配達付を考えると、生協は大助かり。感謝しています。
（90 歳、妻、その他の子ども 1 人）

今、職業訓練校に行きながら失業保険をもらっています。とても助かっています。就職活動を行っていましたが、なんとか 12 月よりパートで働く事が決まりました。ただ給料が今までの 4 分の 1 以下になるのでもう一つのパートも探す予定です。本当は正社員を探していましたが、働く条件等でどうしてもパートになりました。出来れば将来独立出来ればいいなあと思っています。人生 100 年を考え残りの 50 年に備えるためです。この考え方をまだ主人には受け入れてもらえていません。老後は今貯蓄がなかなかできませんし、年金もあてにならないので働くことになると思うのですが…私は考え過ぎなのでしょうか。主人は老後は年金で楽しく二人で旅行とか行って楽しみたいみたいなので、安易に考え過ぎだと言ってますが、なかなか理解してないみたいです。今から将来が不安です。
（50 歳、夫婦）

8 月 9 月と帯状疱疹、腸炎を 2 回繰り返し、いよいよヘルニアの手術。一人暮らしの高齢者には体力のある時に…と勧められ、今月末、入院・手術が決まった。9 月の集計をして早めに提出できた。10 月中旬には帰宅できると思うが、体力がどこまで落ちるか、今後の一人の生活に不安いっぱいである。（87 歳、妻）

カレンダーも残りあと 1 枚になりました。早いですね。また寒さも厳しくなってくるこの時期。健康にも気をつけましょう。 白石